



# 石橋レポ 第14号

発行日：平成28年6月1日（隔月1日発行）



杉浦のつぶやき



皆さん、こんにちは、開発部の杉浦です。4月14日に発生しました**熊本地震**から、はや1か月半が経ちました。今なお多くの方が避難生活を余儀なくされ、不自由な生活を送られています。被災された皆様や関係者の皆様には、改めて**お見舞い申し上げます**。被災者の皆様に対しましては、可能な限りの支援をしていきたいと思っています。私は以前、東日本大震災後の宮城県を訪れ、語り部の方のお話を伺いました。その方は、**人は「のど元過ぎれば熱さ忘れる」**という言葉をしきりにおっしゃられていました。東北地方は昔から度々大きな地震に見舞われてきましたが、その教訓が活かされず忘れ去られてしまったために、甚大な被害につながってしまったと。私達の住む東海地方も**南海トラフ地震**が、いつ起きてもおかしくないと言われております。政府の地震調査研究推進本部によりますと、**30年以内にM8クラスの地震が発生する確率は実に70%だ**そうです。**熊本地震の発生確率は16%**だったそうで、それと比較してもいかに高いものかお分かり頂けると思います。地震の発生自体を防ぐことはできませんが、**被害を最小限に抑えることは可能**です。過去の震災を忘れることなく、有事に備えることが私たちにできる唯一の事ですので、皆様も改めて身の回りを再点検されてみては如何でしょうか。

今月のテーマ

ご存知ですか？

「地震が原因の火災では、火災保険の保険金は下りないことを！」



今回の熊本地震では、**火災は16件発生**し、お一人が犠牲になったと報告されています。東日本大震災や阪神淡路大震災と比較しても、被害はかなり抑えられています。これは**地震発生時間が21時26分と遅く夕食後**だったことや、**暖房器具なども必要ない季節**だったこと、**住宅が密集していない地域**だったことなどが挙げられています。様々な要因が重なり、たまたま今回は火災による被害は少なく済みましたが、注意と対策が必要なことは言うまでもありません。**地震保険に加入することも対策の一つ**だと思いますので、今回は地震保険の概要をご紹介します。

## 地震保険の概要

### ■ 火災保険とセットでの加入が条件

火災保険に加入されている方は、中途からでも地震保険に加入できます。保険対象は居住用建物と家財です。

### ■ 地震や津波を原因とする火災・損壊・流失に対応

火災保険だけでは地震や津波を原因とする、火災・損壊等の損害は補償されません。

### ■ 保険金額は火災保険の保険金額の30%～50%の範囲内で設定

建物5,000万円、家財1,000万円が上限となります。掛け金は建物の構造と地域より算出され、保険会社により保険料が変わることはありません。

ちょっと一息頭の体操

<前号の答え>

8	1	7	4	5	2	9	6	3
5	6	9	3	1	7	2	4	8
2	3	4	9	8	6	5	1	7
6	4	8	2	7	5	1	3	9
7	5	1	3	4	6	8	2	9
1	2	3	6	9	8	4	7	5
9	7	6	8	2	1	3	5	4
4	8	2	5	6	3	7	9	1
3	5	1	7	4	9	8	2	6

<数独のルール>

- 1、空いているマスに1～9の数字をいれる。
- 2、縦・横の各列及び、太線で囲まれた3×3のロック内に同じ数字が複数入ってはいけない

ルールは以上です。簡単ですよ。

でもやってみると意外に難しいですよ。

正解は次号にてお知らせします。

<問14>

9						6	4
3			5			7	
	4	1				5	
			3	9		8	
	3					7	
	9		8	7			
		3				8	4
		7			6		5
1	6						7

## ● お問い合わせ先

### 石橋建設興業株式会社

碧南市山神町2丁目72番地

TEL: 0566-42-8181

FAX: 0566-42-8833

E-mail: ishi1957@oregano.ocn.ne.jp

ホームページ: [石橋建設興業](#) [検索](#)

## ● 営業内容

・土木工事

・建築工事

・造園工事

・舗装工事

・アスファルトガラ、コンクリートガラ、建設発生土のリサイクル

・重機械の施工

・建設用資材の納入販売

・宅地建物取引業

第二事業部 開発部 都築一雄(携帯)090-1235-0237 / 杉浦幹夫(携帯)080-2658-3035